

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1~4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、機械を用いた作品製作や機械の設計デザインに関心をもっている生徒
- 2 機械に関する専門知識及び技術・技能を習得し、機械関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電気科、工業化学科、建築科、設備工業科			なし
共通選抜	48人 (募集定員の60%)			
学力検査:調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:[5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計]+[4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2]				
特色選抜	32人 (募集定員の40%)			
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科 全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科 得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点	
・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を1.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 435点	なし
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1~4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、電気・電子・情報に関心をもっている生徒
- 2 電気に関する専門知識及び技術・技能を習得し、電気関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、工業化学科、建築科、設備工業科			なし
共通選抜	24人 (募集定員の60%)			
学力検査:調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:[5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計]+[4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2]				
特色選抜	16人 (募集定員の40%)			

I 配点

- 1 調査書 390点
 - ・国語、数学、社会、英語、理科 全学年の評定を2.0倍にする
 - ・音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を4.0倍にする
- 2 学力検査 500点
 - ・国語、数学、社会、英語、理科 得点を1.0倍にする
合計 890点

II 選抜方法

- ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。
- ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 <ul style="list-style-type: none"> ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を1.0倍にする 	
2 学力検査 300点 <ul style="list-style-type: none"> ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 435点	なし
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	工業化学科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1~4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、化学の実験を通して物質の変化を観察することや、地球環境に关心を持っている生徒
- 2 化学に関する専門知識及び技術・技能を習得し、化学関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とができる 学科・コース			機械科、電気科、建築科、設備工業科	なし
共通選抜			24人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書			6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜			16人 (募集定員の40%)	
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科 全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科 得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点	
・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を1.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 435点	なし
II 選抜方法	
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1~4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、建築のデザイン・設計や建物のつくり方に関心をもっている生徒
- 2 建築に関する専門知識及び技術・技能を習得し、建築関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電気科、工業化学科、設備工業科			なし
共通選抜	24人 (募集定員の60%)			
学力検査:調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	16人 (募集定員の40%)			
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科 全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科 得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点	
・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を1.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 435点	なし
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	設備工業科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1~4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、空気調和設備(冷暖房・換気)、衛生設備(給排水)、防災設備(消火)、電気設備等の建築設備に関心をもっている生徒
 - 2 設備に関する専門知識及び技術・技能を習得し、設備関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
 - 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
 - 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒
- 特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電気科、工業化学科、建築科			なし
共通選抜	24人 (募集定員の60%)			
学力検査:調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	16人 (募集定員の40%)			
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科 全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科 得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点	
・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 全学年の評定を1.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 435点	なし
II 選抜方法	
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	